

# 山口大学十月生活報告書

三年一班 林雨萱

いつも日本に留学するとか仕事をやるとか望んだが、日本に来る前に日本で日本語授業はできるかどうか本当に緊張し、不安になった。

出発の当日は、朝五時起きて両親と一緒に桃園空港に行った。空港でみんなと集合した後、そろそろ両親と別れる時間だった。両親の心配と名残惜しいが両親の目に非常に感じされた。その時の感じは心に刻む。



いつも学校の寮は古いイメージがあるるので、別に期待していない。でもシェアハウスに到着したとき、本当にビックリした。寮はただきれいではなく、設備も完全に備える、本当に素晴らしいと思う。

山口に来たの日、晩ご飯はみんなと一緒にくら寿司を食べに行った。値段は安く、カチャカチャもおもしろく、本当にいい

い店だと思う。



日本に来たの十五日、寮の留学生歓迎会がある。みんなと一緒に流し素麺を食べたり、ゲームを遊んだりしていた、本当に面白かった。



台湾は朝ごはん屋がいっぱいあるから、日本では自分で朝ごはんを作るとかコンビニに買うとかしなければならない、ちょっと応じないと思う。



日本語はまだまだだが、もっと頑張らなければならなく、前に進む。



2017. 10. 24